

## 令和3年度 事業報告書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

### 第1 概要

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受け続ける社会経済や、「令和2年7月豪雨」の被災者が令和3年4月時点で1800人以上がまだ仮設住宅での避難生活を余儀なくされている現状、犯罪認知件数が令和2年まで17年連続で減少する中で依然として「電話で『お金』詐欺」や人身安全関連事案等といった女性・子供・高齢者を狙う犯罪が多発する犯罪情勢等を踏まえ、当協会では「安全安心なまちづくり」をめざして、感染症の拡大防止対策に配慮しつつ、熊本県警察・各地区防犯協会及び地域防犯ボランティア団体等の関係機関・団体と連携し、犯罪防止の各種広報啓発活動、地域防犯ボランティア活動の支援、被災地防犯アドバイザー事業による被災地仮設団地における訪問・相談・講話活動等の地域防犯対策事業を積極的に推進した。

各事業の実施結果については以下のとおりである。

### 第2 協会運営

#### 1 定時総会

令和3年5月25日開催予定の定時総会は、新型コロナウイルス感染防止対策上、開催を中止し書面審議とし、正会員全員の承認を得て、同年6月8日に議案通り決議があったものとみなされた。

また、防犯功労者等表彰は、各地区防会長等の伝達表彰により表彰した。

#### 2 理事会

##### (1) 第1回(通常)理事会

第1回(通常)理事会は、新型コロナウイルス感染防止対策上開催を中止して書面審議とし、全理事、監事の承認を得て、議題の令和2年度事業結果・収支決算案等について、同年5月10日に議案通り決議があったものとみなされた。

##### (2) 第2回理事会(副会長等役員選定理事会)

副会長(代表理事)及び専務理事(業務執行理事)の辞任に伴う役員選定理事会を、新型コロナウイルス感染防止対策上開催を中止して書面審議とし、全理事、監事の承認を得て、同年6月14日に議案通り決議があったものとみなされた。

##### (3) 第3回(通常)理事会

令和4年3月23日に第3回(通常)理事会を開催し、議案である令和4年度の事業計画(案)、収支予算(案)並びに「公益社団法人熊本県防犯協会連合会事務局の組織及び運営に関する規則と公益社団法人熊本県防犯協会連合会会計処理規程の一部改正」等について、理事・監事の承認を得て議案通り決議した。

### 第3 地域防犯対策事業

#### 1 犯罪防止の広報・啓発事業

##### (1) 地域防犯活動の推進

###### ア 令和3年全国地域安全運動の実施

令和3年10月11日から同月20日までの10日間、「みんなで つくろう

安心の街」をメインスローガンに実施した。

実施に伴い、各地区防に対して啓発チラシ及び広報用物品を配布し、運動期間中の防犯診断、「電話で『お金』詐欺」被害防止広報キャンペーン等の活性化を促進した。

(「防犯くまもと」令和4年新年号に各地区防の期間中の主な取組を掲載)

#### イ 防犯標語の募集、優秀作品の選考、表彰

全国地域安全運動に伴い、防犯標語等を募集し、小・中・高校生等から、防犯標語546点、防犯ポスター16点、青パト活動写真11点の応募があり、優秀作品を選考し全国優秀選考に上申するとともに、熊本県優秀賞を選考、表彰した。

全国入選・熊本県優秀作品は、「防犯くまもと」令和3年秋季号に掲載する等し、広報啓発に活用した。

以下、全国入選・優秀作品は次のとおり。(被表彰者の学職は応募当時)

(全国入選作品)

##### ○ 標語の部

課題「暴力団への加入阻止」

・最優秀賞 団体職員 上田 清加 さん

「加入阻止 暴力排除の 第一歩」

課題「特殊詐欺・悪質商法の被害防止」

・佳作 文徳高等学校2年 別府 美咲 さん

「留守電が 悪い声を 追い払う」

##### ○ 青パト活動写真の部

・優秀賞 熊本市 牛嶋 一寶 さん

(熊本県入選作品)

##### ○ 標語の部

課題「特殊詐欺・悪質商法の被害防止」

・最優秀賞 芦北町立湯浦中学校3年 宮本 みゆ さん

「だまされない 受話器の向こうの 悪だくみ」

・優秀賞 熊本学園大学4年 運天 祐衣 さん

「手を止めて お金の行く先 再確認」

・優秀賞 玉名女子高等学校2年 内田 凜 さん

「合言葉 一緒に決めて 詐欺防ぐ」

課題「暴力団への加入阻止」

・優秀賞 芦北町立湯浦中学校1年 緒方 龍聖 さん

「暴力団 徹底排除の 町づくり」

##### ○ 防犯ポスターの部

課題「特殊詐欺・悪質商法の被害防止」

・最優秀賞 熊本市立出水南中学校3年 武田 雅音 さん

・優秀賞 熊本市立五福小学校6年 本田 愛季那 さん

##### ○ 青パト活動写真の部

・優秀賞 御船地区防犯協会連合会

#### ウ 青パト活動の推進

青パト車両の指定を受けている当協会車両にて、熊本市内を中心に計画的に青パト活動を実施した。

#### (2) 広報啓発活動の推進

##### ア 広報紙「防犯くまもと」による広報啓発活動

当協会発行の広報紙「防犯くまもと」は、年4回発行し、各自治会等を通じて県下一円に配布・回覧した。

広報内容は、警察や関係機関と連携し、地域安全情報、防犯環境の向上、各地区防の活動紹介等を掲載し広く県民に防犯意識の啓発に努めた。

発行月、発行部数は以下のとおり。

##### ○ 発行月

4月(春季号)、7月(夏季号)、10月(秋季号)、1月(新年号)

##### ○ 発行部数

1回 77,150部

年間合計 308,600部

##### イ ホームページの活用

当協会ホームページに広報紙「防犯くまもと」を発行の都度掲載するほか、優秀作品の防犯標語等を掲載し、ホームページによる広報啓発に努めた。

#### (3) 各地区防と連携した防犯広報

街頭犯罪の被害防止目的に各地区防の要望を踏まえ、

- ・街頭キャンペーン用防犯グッズ(防犯チラシ入りマスク等)
- ・小学生向け防犯広報物品(いかのおすし文具セット等)

をはじめ、広報啓発防犯グッズ計約19,000点を各地区防に配布して、啓発に努めた。

#### (4) 「電話で『お金』詐欺」(振り込め詐欺等)の広報

令和3年7月、熊本県警が「電話で『お金』詐欺」(振り込め詐欺等)被害防止の強化対策として、捜査の過程で押収した名簿登載者等に対して個別に電話を架けて注意喚起を行うコールセンター「むさし安心コール」を開設するに当たり、その運用開始式に、熊本県警が特別防犯対策官に委嘱している熊本県のタレント「英太郎」の派遣を依頼した他、令和3年秋季号に「むさし安心コール」の概要や被害に遭わないためのカンタン詐欺対策を掲載するなどし、その広報・周知に努めた。

#### (5) その他の広報啓発

各種防犯広報冊子等の購入と地区防、関係機関・団体への配布等

- 防犯手帳の斡旋 750冊
- 「安心な街に」 2,796冊
- 「家庭と防犯」 36冊
- ネットの安全ルール(冊子) 2,820冊
- 大麻乱用防止広報用冊子 3,450冊

#### (6) 賛助会員に対する各種広報啓発資料の提供

賛助会員に対し、「安心な街に」、「防犯くまもと」等を配布し活動への理解と協

力の啓発に努めた。

## 2 防犯関連団体への支援事業

### (1) 防犯ボランティア団体の活動支援

#### ア 「防犯若武者ベアーズ」の活動支援

県内の大学生で構成する「防犯若武者ベアーズ」のボランティア保険、振り込め詐欺被害防止寸劇等の活動支援として10万円を助成した。

#### イ 「サイバー防犯ボランティア」の活動支援

県内の大学生で構成するサイバー防犯ボランティアの活動の支援として10万円を助成した。

### (2) 熊本県暴力追放県民大会の後援

第31回熊本県暴力追放県民大会が、令和3年11月9日、コロナ感染拡大防止のため、熊本市の熊本城ホールにて無観客で開催され、ライブ配信されたが、同大会を後援し、暴力追放運動を支援した。

### (3) 令和3年度くまもと安全安心まちづくり県民大会の後援

くまもと犯罪の起きにくいまちづくり県民会議による令和3年度くまもと安全安心まちづくり県民大会は、コロナ感染拡大防止のため、令和3年11月25日から同年12月24日まで、インターネットにより主催者挨拶と犯罪被害者の講演を配信する方式により開催され、当該県民大会を後援した。

## 3 青少年の健全育成事業

警察、少年警察ボランティア及び地区防が連携して行う「肥後っ子の居場所づくり事業」の活動支援として、20万円を助成した。

## 4 防犯機器等の普及事業

各地区防と連携し効果的な防犯ボランティア活動を推進するため、防犯広報冊子や防犯ブザー、防犯腕章等の防犯活動資機材の斡旋販売を行い、その普及に努めた。

## 5 防犯功労者・団体の表彰及び感謝状の贈呈

### (1) 防犯功労表彰

#### ア 県防連表彰

令和3年度の県防連会長・警察本部長連名による防犯功労表彰は

- 防犯功労団体 9団体
- 防犯功労者 36名

が受賞された。

表彰式は、例年、定時総会時に実施していたが、開催を中止したことから、各地区防において表彰伝達された。

#### イ 全防連表彰

令和3年9月30日、全国地域安全運動中央大会において、全防連表彰を以下のとおり受賞した。(大会参加出席者なし)

- 防犯功労者 金章1名、銀章2名、銅章6名
- 功労ボランティア団体 1団体

#### ウ 九防連表彰

令和3年9月25日付で、九防連表彰を以下のとおり受賞した。

○ 防犯功労団体 1 団体

○ 防犯功労者 4 名

(各受賞者、受賞団体については「防犯くまもと」令和 4 年新年号に掲載し紹介)

(2) 感謝状の贈呈

賛助会員として長年にわたる活動支援に対して、

熊本県カラオケスタジオ協会

合資会社ビーシー櫛山

熊本県古書籍商組合

熊本県自転車二輪車商協同組合

の 4 会員に感謝状を贈呈した。

6 地域防犯活動の指導及び実施

(1) 「令和 3 年度被災地防犯アドバイザー業務」の実施

熊本県警から「令和 3 年度被災地防犯アドバイザー業務」の事業委託を受け、「令和 2 年 7 月豪雨」被災地（主として八代市、人吉市、水俣市、葦北郡、球磨郡）において、被災地防犯アドバイザー 6 名体制で

- ・自治体、各地域支え合いセンターとの連携活動、会議出席
- ・仮設団地の訪問活動による相談対応
- ・仮設団地における防犯指導、防犯講話の実施

等をはじめ、各警察署、地区防と協働した地域防犯活動を実施した。

(2) 防犯カメラ設置支援

県警の児童・生徒の安全対策事業「防犯カメラ設置による通学路安全対策」事業では、3 校区を選定し、

熊本市立託麻南小学校区 に 防犯カメラ 3 台

合志市立西合志東小学校区 に 防犯カメラ 3 台

菊陽町立菊陽西小学校区 に 防犯カメラ 2 台

の設置費用を助成支援した。

第 4 自転車防犯対策事業

1 業務委託契約状況

令和 3 年度の自転車販売店との業務委託契約、登録受理件数等は次のとおりである。

○ 業務委託契約件数

・令和 3 年度中の新規契約件数 1 2 件

・令和 3 年度中の契約解除件数 3 件

・業務委託契約総件数 2 2 8 件

○ 送付件数・受理件数

・登録証の送付件数 5 8, 1 3 0 件

・登録証の受理件数 5 7, 6 8 0 件

2 自転車防犯登録の適正な運用

電動自転車の普及等に伴い、各防犯登録所に対し、適正かつ的確な防犯登録の作成を指導するとともに、適正かつ早期登録の運用に努めた。

3 迅速かつ正確な登録業務の実施

登録制度の適正な運用を図るため、迅速かつ正確な登録情報の入力に努めるとともに、警察からの登録情報に関する照会業務に適切に対応した。

#### 4 登録制度の周知、盗難等被害防止広報

- (1) 広報紙「防犯くまもと」等を活用し、登録制度の法的義務、重要性和新規、変更、抹消登録の確実な届出の周知を図った。
- (2) 各地区防と連携し、自転車盗難防止に向けた二重施錠、施錠点検等被害防止・被害回復に向けた広報活動を実施した。

### 第5 風俗環境浄化事業

#### 1 熊本県風俗環境浄化協会事業

- (1) 「熊本県風俗環境浄化協会」（熊本県公安委員会の指定団体）として、熊本県公安委員会から「風俗営業に係る管理者講習」及び「風俗営業の許可等に関する調査業務」の委託を受け適正に業務を実施した。

##### ア 風俗営業に係る管理者講習

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として中止したが、管理者に3年に一度の受講義務があることから、令和3年度は十分な感染症対策を行った上で実施することとし、宇城・城南・人吉方面の風俗営業管理者を対象として13回実施し、299人が受講した。

##### イ 風俗営業の許可等に係る調査業務

風俗営業適正化法に定める営業許可申請、変更承認申請に伴い、許可基準、構造設備の技術上の基準の適合等の調査を下記のとおり実施した。

○ 営業許可申請調査	100件	(前年度比	-41件)
○ 変更承認等申請調査	32件	(前年度比	-17件)
調査合計	132件	(前年度比	-58件)

- (2) 風俗営業適正化法に違反する行為を防止するための啓発活動

風俗営業者の法令遵守の意識を啓発するため、調査業務実施時に、営業者等に対して、

- リーフレット「あなたのお店はだいじょうぶ？」
- チラシ「風俗営業の遵守事項」

を配布し、自主的な啓発の促進を図った。

- (3) 風俗環境浄化事業に付帯する事業

風俗営業の適正な業務を促進するため、風俗営業所備え付け関係資料を下記のとおり販売した。

○ 従業者名簿	66部	(対前年度比	-17部)
○ 管理者業務実施簿	75部	(対前年度比	-15部)

#### 2 風俗環境浄化活動に係る支援

- (1) 繁華街対策支援

熊本中央地区防犯協会に対し、繁華街の安全・安心と風俗環境浄化対策の活動支援を目的とし、繁華街対策会議、防犯ボランティア活動及び防犯グッズ購入費等の支援として20万円を助成した。

- (2) 広報啓発活動

熊本県遊技業協同組合が実施する不正防止対策推進要綱に基づき、遊技店舗に対する立入検査を14回実施し、76店舗の立入調査に従事し、健全な営業の啓発に努めた。

## 第6 収益事業「AMマークの販売事業」

### 1 概要

収益事業の「AMマークの販売」は、遊技機が「地域防犯協賛機」と証するシールである「AMマーク」を熊本県遊技業防犯協力会を通じて各遊技場に販売し、その販売収益を公益事業に充当している。

### 2 令和3年度の事業結果

令和3年度は、AMマークを6万枚販売し、販売手数料等経費を除き、販売収益については公益事業に充当した。

## 第7 会議等

### 1 令和3年度風俗環境浄化事業管理者研修会

令和3年5月20日、オンラインで開催され、事務局長が参加した。

### 2 令和3年度九州防犯協会連絡協議会総会・研修会

令和3年7月1日に長崎県下で開催予定の九州防犯協会連絡協議会総会は開催中止となり、書面審議となった。

### 3 令和3年度都道府県防犯協会専務理事・事務局長会議

令和3年7月16日、リモートにより開催され、専務理事が参加した。

### 4 九州各県防犯協会専務理事等会議

鹿児島県下にて開催予定の会議は中止となった。

### 5 県下防犯協会職員研修会

新型コロナウイルス感染拡大防止対策上、開催を中止した。

### 6 関係機関・団体の主な行事等への参加

関係機関・団体等の主催行事の後援、会議出席等については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策上、

- ・「令和3年度くまもと犯罪の起きにくいまちづくり県民会議」は書面開催
- ・「第31回熊本県暴力追放県民大会」を後援。11月9日にライブ配信
- ・「令和3年度くまもと安全安心まちづくり県民大会」を後援。11～12月に被害者講演等をインターネット配信
- ・「令和3年度熊本県犯罪被害者支援連絡協議会」は書面開催

となった。

以上